

平成 3 0 年度

工事監査報告書

山武市監査委員

山 監 第 4 9 号  
平成31年2月22日

山 武 市 長      松 下 浩 明 様  
山武市議会議長      加 藤 忠 勝 様

山武市監査委員      野 島 暉 通

山武市監査委員      本 山 英 子

平成30年度工事監査の結果報告書の提出について  
地方自治法第199条第5項の規定により工事監査を執行したので、同条第  
9項の規定により結果を報告します。

# 工事監査結果報告書

## 1 監査対象工事

農村環境改善センター（松尾ふれあい館）多目的ホール改修工事

## 2 監査対象部課及び設計・施工業者

教育部松尾公民館

総務部財政課

アストニッシュ株式会社

島田建設株式会社

## 3 監査の実施日及び場所

平成 31 年 1 月 15 日

松尾公民館 A スタジオ及び現地工事箇所

## 4 監査の方法

監査を実施するにあたっては、工事の計画・設計・積算・工事監理・施工管理等に関する事項並びに当該業務実施に伴う入札方法・契約・行政運営・その他関連業務等の状況が適切かつ効率的に行われているかどうかについて、担当部課等から提出された資料に基づき事前に調査を行い、また、監査執行日には、工事関係者（発注者（各関係部署）、施工者）との質疑応答及び工事箇所における施工状況の確認により監査を実施した。

なお、工事監査については、工事技術に関する専門的知識を必要とするため、公益社団法人日本技術士会と工事監査技術調査業務委託契約を締結し、技術士の派遣を求め実施した。

## 5 工事の概要

工事場所 山武市松尾町松尾 47 番地 3 農村環境改善センター

工事の概要 農村環境改善センター（松尾ふれあい館）多目的ホールの非構造部材耐震改修、空調設備更新等

契約日 平成 30 年 6 月 15 日

工期 平成 30 年 6 月 22 日～平成 31 年 9 月 30 日

予定価格 211,973,000 円（消費税抜き）

落札額 190,690,910 円（消費税抜き） 落札率 89.9%

契約金額 205,946,182 円（消費税込み）

（うち取引に係る消費税額及び地方消費税額 15,255,272 円）

## 6 監査の結果

農村環境改善センター（松尾ふれあい館）多目的ホール改修工事の計画・設計・積算・工事監理・施工管理等が適切かつ効率的に実施されているかについて、監査執行前に資料調査を行った。監査執行日には、工事監査技術調査業務委託契約を締結している公益社団法人日本技術士会の技術士とともに、工事関係者に対し、質疑応答及び現地の施工状況の確認を行ったところ、一部改善事項が確認されたものの、全体的に良好な監理運営により工事は執行されていた。また、公益社団法人日本技術士会から提出された工事技術調査報告書も参考として、総合的に判断をした結果、おおむね適正に執行されていると認められた。

ただし技術士から、次の事項について提案があったので、今後実施する工事の施工にあたっては、参考とされるよう要望するものである。

- (1) 定例会議の一部議事録に不明確な項目が見受けられた。正確な議事録の作成に努められたい。
- (2) 工事記録写真は、黒板に日付を明示し、可能な限り立会者の姿が写真に残るように配慮されたい。また、防水材の使用数量等や材料（JIS 製品、フォースター製品、耐火性能の規格品等）が指定された部分に確実に使用されていることも確認できるように撮影し、記録を残しておかれたい。
- (3) 各種施工要領書に関しては、今後の作成となるが、いずれも施工精度に関する管理許容値を明確に示す必要がある。既存ダクトを一部残す場合は、残置や更新の判断基準を事前に明確にして、記録を残すことが重要である。また、外壁タイルの浮き部分のピンニング工法や打診検査の記録についても、図面と写真で確認できるようにまとめ、整理されたい。
- (4) ホール天井における超軽量システム天井改修について、アンカーの種類を選定する際は、監理者と十分に協議を行い、正しい施工法で作業にあたられたい。

なお、技術士からは、総合評価方式での入札や定期的な定例会議による工事関係者との調整、各種施工体制台帳、施工体系図等の整備、専門的技術職員の新規入場者教育の徹底、適正な安全対策等が評価された。今後も、工事の適正な進捗管理を図るとともに、安全や環境にも配慮し、より良い公共工事の品質確保に努められたい。

最後に、農村環境改善センターが、将来にわたって、地域コミュニティの核となり、地域の活性化に大いに寄与されることを期待するものである。